

現代に伝わる槍の流派「宝蔵院流高田派槍術」

## 宝蔵院流槍術 西国槍術会



### 【西国槍術会について】

宝蔵院流槍術 西国槍術会は、宝蔵院流高田派槍術(奈良宝蔵院流槍術保存会)の支部道場として、四国を中心とした西日本における宝蔵院流槍術に関する歴史などを研究し、槍術文化の普及発展を図ることを目的とする稽古会です。

宝蔵院流高田派槍術の型稽古(表14本、裏14本、新仕掛7本)を通して「理合いと間合い」を自得し、現代の世界をより良く生きるための智慧と所作を身につけることを目指しています。

宝蔵院流高田派槍術の第二十二代 流派代表より免許皆伝の印可状を得ている「鈴木誠」が稽古責任者として、有志のみなさまとの稽古を行なっています。

### 【宝蔵院流高田派槍術について】

流祖は南都興福寺 宝蔵院の僧、胤栄師。

武芸を好み、鎌槍を工夫して宝蔵院流槍術を創めました。弟子の中村尚政に正統が伝わり、それを承継したのが高田又兵衛です。

高田又兵衛は小倉藩に仕え、以後、子孫の代々がこれを相続しました。

さらに、高弟らが江戸にその槍法を広めたので、大きく世に頭れ、幕末に江戸幕府が設置した講武所には、多くの宝蔵院流槍術の師範が採用されました。

現在も奈良の地に伝承され、日本各地の伝習者によって稽古が行われています。



現代に伝わる槍の流派「宝蔵院流高田派槍術」

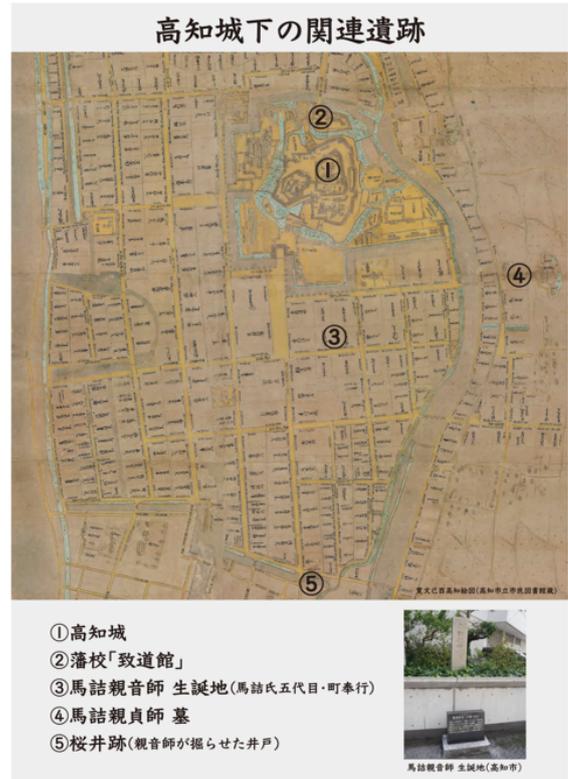
## 土佐の宝蔵院流槍術

### 【土佐藩における宝蔵院流槍術】

土佐藩においては、宝蔵院流槍術の流祖・胤栄、二代・胤舜の高弟であった「馬詰権右衛門親貞」が上級武士として召し出され、藩内に「宝蔵院流槍術」を広めました。

親貞師は、阿波の保崎城にて馬詰駿河守の三男として誕生し、承応三(1654)年十二月二十九日、病にて死去。御墓は高知市の薫的神社に隣接し、墓石には「宝蔵院流槍術師範」と刻まれています。

馬詰氏五代目である「馬詰親音」は、九代藩主の山内豊雍公に起用され、教授方頭取、町奉行などを勤めました。親音師は民生に尽くすと同時に宝蔵院流槍術を修め、和歌も学ぶなど文武両道に活躍しました。



### 【土佐藩の武芸流派】

土佐藩では、武芸を代々世襲していく家のことを「芸家」と呼んでいました。4代藩主・山内豊昌の頃までに、専門化された武芸の指南家の制度が整い、これを『芸家制度』と言います。時代によって増減はあるものの、百家以上の「芸家」が存在したと言われています。道場を開いたり、自宅中において武芸を伝えていましたが、幕末になると藩校を設置して、そこで土族の子弟に武芸を伝習させました。



土佐藩における武芸流派の一例

【弓術】日置流、竹林流、大蔵流

【馬術】大坪流、朝鮮流要馬、調息流

【槍術】宝蔵院流、高木流、以心流、杉山流

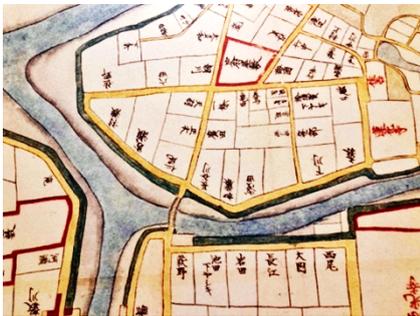
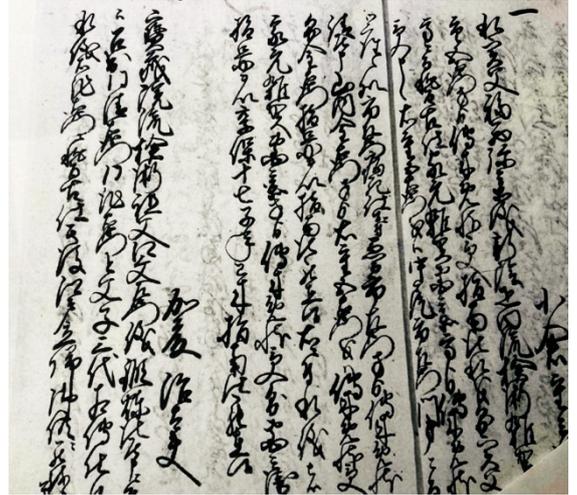
【剣術】無外流、真影流、一刀流、大石流 など

## 阿波の宝蔵院流槍術

### 【徳島藩における宝蔵院流槍術】

徳島藩における槍術の代表的な指南役の家は大島家(大島流槍術師範、150石)などが挙げられますが、宝蔵院流槍術の武芸指南者の名も蜂須賀家文書の中に残されています。

「寛政元年諸武藝指南仕面々并藝方名目伝来書共」には、宝蔵院流槍術の武芸指南者として「加藤治太夫」の名が記されており、その名は「徳島藩士譜」で「加藤次大夫」として認められるとともに、「徳島城博物館」で見ることができる「御山下絵図」によって、その屋敷は城下の「住吉島橋」北詰付近にあったことが判り、ありし日にはその場所で槍の稽古がされていたと想像できます。



また、「加藤治太夫」の師匠は、宝蔵院流槍術を鍛錬していたことで徳島藩に召出された「祖父江文左衛門」を初代とし、それを父子三代にわたって相伝した「祖父江作右衛門」であったことも記録に残り、屋敷は「吉野川運動広場ラグビー場」の付近にあったことも判ります。

### 【阿波出身の宝蔵院流槍術の名手】

戦国期、阿波国の三好軍と土佐国の長宗我部軍が争った「中富川の戦い」。この合戦では、阿波の多くの城主たちが討ち死にしてしまいました。保崎城(鳴門市)城主であった「馬詰駿河守(小笠原一族)」も、そのうちの一人です。

馬詰駿河守の三男「馬詰親貞」は、宝蔵院流槍術の開祖である胤栄、二代目胤舜に師事した後、土佐藩に召出され、上級武士として仕えました。高知城下、薫的神社の裏山にある墓には、馬詰家の家紋「三階菱」と「宝蔵院流槍師匠」の文字が刻されています。



現代に伝わる槍の流派「宝蔵院流高田派槍術」

## 西国槍術会における稽古



### 【西国槍術会：一般稽古】

宝蔵院流高田派槍術の型稽古(表14本、裏14本、新仕掛7本)を行います。

練度に応じて「初級」「中級」「上級」の昇級試験を受けることができます。

将来的に「目録」「免許」の各位を希望される方は、「奈良宝蔵院流槍術保存会」に加入していただきます。

開催日：随時（稽古希望者の申込みにより）

稽古場：旧清水中学校体育館（高知県 土佐清水市 浦尻 4-1）

その他、阿波槍術会、希望する場所で稽古を実施します

対象者：高校生以上の希望する人



奈良宝蔵院流  
高田派槍術 HP



西国槍術会 HP



### 【宝蔵院流高田派槍術 西国槍術会】

〒787-0562

高知県 土佐清水市 大津795

一般社団法人 清水サーバ 内

(稽古責任者) 鈴木 誠:090-9288-1935

shimi.server@gmail.com